

制御用センサ

# ヒーター空焚き防止センサ

HE

用途

- 温度調節器のオプション機能を利用される際に必要となる、空焚き防止センサ（温度ヒューズ）です。
- 弊社の液体加熱用各種ヒーターに巻きつけるだけで、ヒーターの空焚きを未然に防ぎ火災や発火などの危険からお守りします。
- 液面レベルフロートセンサとの併用で2重の安全対策をお勧め致します。

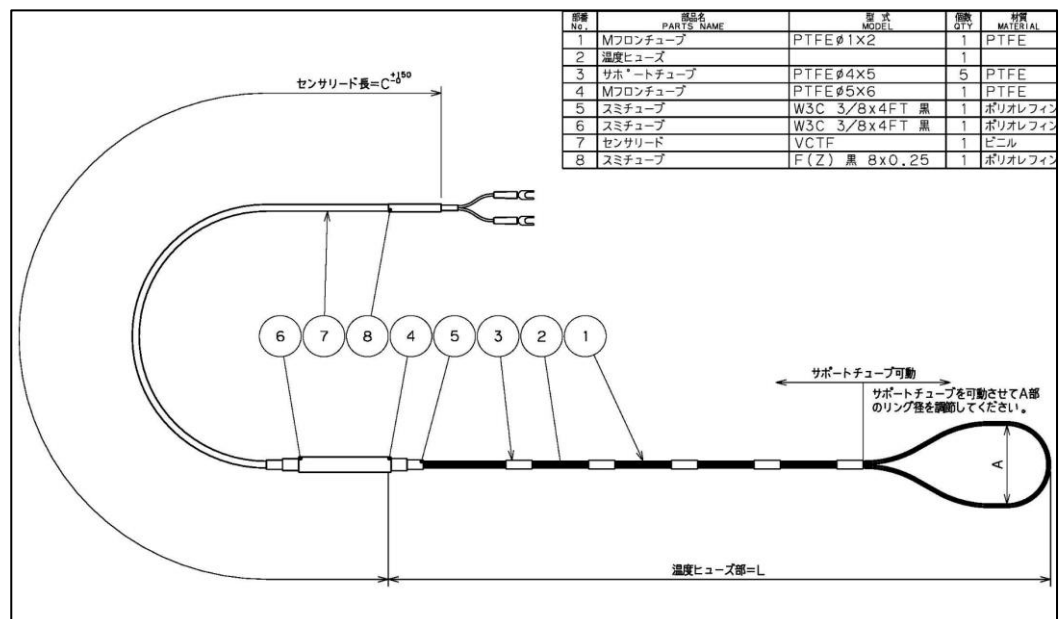
構造

- PTFE（Mフロン）のチューブ内に温度ヒューズを挿入してあります。
- 温度ヒューズの熱溶断温度は、200℃前後で感知します。
- 温度ヒューズには、DC8V7mAの電流が通電されます。

使用方法

- **ストレート投込ヒーターの場合**  
センサの先端部分をまずリング状にしてください。リングを2重にしてヒーターを通し発熱部の最上部（水位線ラベルの5cm程下がった箇所）の所でリングを小さくし、ヒーター管にリングが全体に軽く接触する様に、サポートチューブで軽く絞ります。
- **L型ヒーターの場合**  
センサの先端部分をまずリング状にしてください。リングを2重にしてヒーターを通し発熱部の所でリングを小さくし、ヒーター管にリングが全体に軽く接触する様に、サポートチューブで軽く絞ります。  
※首下部分は発熱しませんので、取付の際は必ずL型の底辺部分に取付けてください。

外観・寸法



仕様

型式	寸法	本体材質	溶断温度
HE-1-2	温度ヒューズ部=1m、センサリード長=2m	PTFE（Mフロン）チューブ	200℃前後

⚠ その他、詳細な取り扱いに関しては、取扱説明書をご覧ください。